

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年10月9日（水）

2 確認箇所

地下水バイパス揚水井No.8（H）（図1）

3 確認項目

地下水バイパス揚水井No.8（H）の現況

4 確認結果の概要

地下水バイパス^{*}揚水井について、定期的な設備保守が行われていることから、その状況を確認した。（前回確認（揚水井No.10（K））：[令和5年3月17日](#)）

- ・現地確認時、定期的な設備保守の一環として、地下水バイパス揚水井No.8（H）（以下「揚水井No.8（H）」という。）のポンプ交換作業が行われていた。（写真1）
- ・作業中に誤って地下水が移送されないよう、ポンプ操作盤に操作禁止札が取り付けられていた。（写真2）
- ・揚水井No.8の周囲にある配管および弁を確認したところ、確認した範囲では漏えい等の異常は確認されなかった。

※地下水バイパス：山側から海側に流れている地下水を、原子炉建屋等から離れた場所（山側）に設置した井戸（12箇所）から汲み上げ、地下水が原子炉建屋等に流れ込むことを抑え、汚染水の発生量を減らしている。汲み上げた地下水は、水質が運用目標値を満たしていることを確認した後に海洋へ排水している。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
揚水井No.8 (H) の概観



(写真1-2)
揚水井No.8 (H) のポンプ交換作業
の状況



(写真2-1)
ポンプ操作盤に取り付けられた操作
禁止札①



(写真2-2)
ポンプ操作盤に取り付けられた操作
禁止札②

5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。